

著者	タイトル	発行者	発行年	備考	市史所蔵
■4 社会と生活					
◆4-1 接収と復興					
横浜市総務局	『横浜市の接収と復興』	横浜市総務局総合企画室	1959	横浜の接収に関する基礎的なデータをまとめたもの。接収の実態と行財政に及ぼした影響を表・グラフで示し、接収解除運動と返還後の復興の経緯を解説している。	○
横浜市・横浜の空襲と戦災を記録する会	『横浜の空襲と戦災』6 世相編	横浜市	1975	日中戦争の始まりから占領終結までの期間の、横浜に関する新聞記事を収録。戦時色の強まり、空襲を経て敗戦、占領から復興へと市民の世相を追う。	○
	『接収解除のあゆみ』	横浜市総務局渉外部	1997	20頁の行政刊物だが多くの写真・図版・グラフで接収とその解除の様子をわかりやすくまとめている。オールカラー。	○
栗田尚弥編著	『米軍基地と神奈川』	有隣堂	2011	神奈川県における米軍基地と地域社会の関係を分析した研究書。市内の接収や瑞穂埠頭をめぐる問題など、占領期から現在に至る横浜と在日米軍の関係がうかがえる。	○
◆4-2 ニュータウン・団地					
飯田進・鈴木陽子他	『コミュニティづくり・ひとつの試み 『汐見台ニュース』の15年』	コミュニティづくり・ひとつの試み発刊委員	1981	磯子区の汐見台団地の住民が編集する『汐見台ニュース』から、様々なテーマに関する記事を選んで掲載、団地のなかで新しいコミュニティがたちづくられる経緯を示す。	○
東京急行電鉄株式会社 田園都市事業部	『多摩田園都市ー開発35年の記録ー』	東京急行電鉄	1988	田園都市線を軸としたニュータウン開発に関して、1953年から1988年までの35年間の開発経緯を事業者側の「正史」としてまとめたもの。	○
三浦展	『「家族と郊外」の社会学ー「第四山の手」型ライフスタイルの研究』	PHP研究所	1995	横浜市北部を東京の「第四山の手」と位置付け、そこに居住する家族のライフスタイルの変容を考察。	×(横浜市立中央図書館あり)
港北ニュータウン事業誌 編集委員会	『港北ニュータウン 四半世紀の都市づくりの記録』	住宅・都市整備公団港北開発局	1997	事業者による開発の記録。ニュータウン計画の背景から開発の実際までを「回顧と展望」「技術と記録」の二部構成で編集。	○
横浜市都筑図書館	『港北ニュータウン関係資料目録 2005年4月現在ー横浜市都筑図書館所蔵ー』	横浜市都筑図書館	2005	同館が開館以来収集してきた港北ニュータウン関係の資料目録。事業報告などの刊行物以外にもタウン誌や航空写真なども収録。短い紹介文も添えられていて親切なつくり。	×(横浜市立中央図書館あり)
徳江義治・山本光雄	『港北ニュータウン物語』	田園都市出版	2006	地権者の視点からまとめられた異色の港北ニュータウン開発史。二人の著者が所蔵する500点以上の膨大な会議資料が収録された「資料で綴る港北ニュータウン開発の真実」が大半を占める。	○
◆4-3 交通					
横浜市交通局	『ちんちん電車ーハマツ子の足七〇年』	横浜市交通局	1972	私鉄時代を含む、横浜の市内路面電車の歴史をまとめたもの。横浜市電の廃止を機に編纂された。	○
東京急行電鉄株式会社	『東京急行電鉄50年史』	東京急行電鉄株式会社	1973	目黒蒲田電鉄と東京横浜電鉄に始まる東京急行電鉄の社史。沿線の住宅地開発についても詳しい。	○
三島富士夫・宮田道一	『鉄道と街 横浜駅』	大正出版	1985	横浜駅をめぐる鉄道と街の歴史を解説。写真と地図、年表などが充実している。	○
相模鉄道株式会社	『相鉄七十年史』	相模鉄道株式会社	1987	神中鉄道を含む相模鉄道の社史。横浜駅西口の開発の歴史もたどることができる。	○
横浜市交通局	『のりあい自動車』	横浜市交通局	1988	横浜の市バスの歴史をまとめたもの。『ちんちん電車ーハマツ子の足七〇年』と同体裁。	○
野田正穂他	『神奈川の鉄道1872-1996』	日本経済評論社	1996	歴史学者、経済学者、地理学者、ジャーナリストなどによる共編書。高度経済成長期の神奈川の鉄道について一章を設けている。	○
京浜急行電鉄株式会社	『京浜急行百年史』	京浜急行電鉄株式会社	1999	大師電気鉄道から京浜電気鉄道、湘南電気鉄道を含む京浜急行電鉄の社史。	○
横浜市交通局	『横浜市営交通八十年史』	横浜市交通局	2001	横浜の市電と市バス、地下鉄の歴史をまとめたもの。路面電車の市営化から80年を記念して編纂された。路面電車から地下鉄への転換に至る、高度成長期の交通政策がわかる。	○
長谷川弘和	『横浜市電が走った街 今昔』	JTB	2001	かつてあった市電の全ての停留場について、過去(主に昭和30、40年代)と現況の定点対比を行っている。	○
◆4-4 住民運動					
横浜市住民運動連合会	『住民運動誕生「新しい横浜」づくり6年間の記録』	労働旬報社	1969	飛鳥田革新市政のもと、一万人市民集会の実現や、それまでの町内会・自治会とは違ったかたちでの住民組織をつくり地域の問題に取り組んだ経緯を語る。	○

宮崎省吾	『いま、「公共性」を撃つ ドキュメント横浜新貨物線反対運動』	新泉社	1975	横浜新貨物線反対同盟事務局長の宮崎が、『朝日ジャーナル』などに執筆・掲載した論考をまとめたもの。運動のなかで生まれ、培われた住民運動の理論を展開。	○
中村紀一他	『住民運動「私」論 実践者からみた自治の思想』	学陽書房	1976	全国の住民運動実践者が集まって、それぞれの運動の実践と理論をまとめたもの。横浜からは、国道公害問題に取り組んだ中村と新貨物線反対運動の宮崎が参加。	○
埼玉大学共生社会研究センター監修、横浜市史資料室編集協力	『戦後日本住民運動資料集成』3 横浜新貨物線反対運動資料 別冊 解題・総目次	すいれん舎	2008	横浜新貨物線反対運動の資料を全9巻に網羅した資料集の解説。資料集収録資料の構成・内容と運動の概略を説明した上で、運動の意義を論じている。	○
◆4-5労働運動					
神奈川県地方労働組合評議会	『神奈川県評十五年史 京浜労働者の不屈の闘い』	シマ文庫	1968	戦後の京浜工業地帯とそこで働く労働者の歩みを述べた概説に、統計と地評定期大会の資料を掲載。	○
佐藤俊次編	『鶴鉄労働運動史』	日本鋼管鶴見労働組合	1970	日本鋼管鶴見製鉄所の労組結成から京浜労組統合まで30年の通史。付録に各種年表等掲載。	○
横浜市勤労市民室	『ハマの勤労白書 昭和46年』	横浜市勤労市民室	1972	1970年ないし71年段階における、労働者の暮らしに関する統計的動向を解説する。各種統計表も掲載。	○
横浜市従業員労働組合	『未来につづく足跡 横浜市従二十五年史』	横浜市従業員労働組合	1973	横浜市役所労働者の組合横浜市従の戦後45年間の通史。	○
日本鋼管造船重工労働組合鶴見造船支部	『航跡 その30年の歩み』	日本鋼管造船重工労働組合浅野船渠支部	1976	日本鋼管鶴見造船所労働組合の戦後30年の歴史を、1年ごとに記録。付録に、30年間の賃金水準や労働災害統計と年表を掲載。	○
全国造船重機械労働組合連合会三菱重工労働組合横浜造船支部	『道標 横船支部30年史』	三菱重工労働組合横浜造船支部	1976	同盟系の三菱重工労働組合横浜造船支部の戦後30年の歴史を、1年ごとに記録。歴代委員長の対談や年表を掲載。	○
鶴見地区労働組合協議会	『あしあと』	鶴見地区労働組合協議会	1976	鶴見地区労の戦後30年の歩みをまとめ、歴代委員長の対談や年表などを掲載。	○
横浜市教職員組合	『浜教組三十年史』	横浜市教職員組合	1978	横浜市教職員組合の結成から勤評闘争まで、30年間の活動の歩みをまとめた。詳細な年表付き。	○
神奈川県労働部労政課	『神奈川県労働運動史』通史(戦後)	神奈川県労働部労政課	1981	毎年の労働運動の動向を記録した『神奈川県労働運動史』全7巻のうち戦後30年分を、コンパクトな通史としてまとめた。	○
横浜交通労働組合	『横交三五年史』	横浜交通労働組合	1982	横浜交通労働組合の戦後35年の歴史を概説。1902年から1980年までの詳細な年表で、横浜における交通労働者の歩みを示す。	○
横浜地区労働組合協議会	『ある地区労の歴史 未来のために過去を』	横浜地区労働組合協議会	1984	1953年に結成された横浜地区労の25年の歩みと、当時活動に参加した人びとの証言等を収録。年表付き。	○
神奈川県地方労働組合評議会	『神奈川県評労働運動史』	神奈川県評センター	1994	『神奈川県評十五年史』の内容をコンパクトにまとめた「神奈川県評小史」と、その後1956年から93年の通史。付録に年評や地労委関係資料を掲載。	○
◆4-6生活・文化					
神奈川経済研究所	『横浜スカーフの歴史』	神奈川経済研究所	1981	戦後のスカーフの生地・技術・輸出の変遷などについても触れる。	○
横浜演劇研究所	『横浜演劇研究所の30年』	横浜演劇研究所	1982	加藤衛を中心に1952年に結成された横浜演劇研究所の活動の記録をまとめた。『横浜演劇』『アマチュア演劇』の目次、上演記録などを収録。	○
藤井千枝	『横浜服飾文化今昔史』	丸井図書出版	1985	昭和期を中心に市民の衣服生活の変遷を点描。	×(横浜市立中央図書館あり)
吉田衛	『横浜ジャズ物語』	神奈川新聞社	1985	ジャズ喫茶ちぐさの元店主が、横浜におけるジャズとジャズ喫茶の歴史を語る。戦前のダンスホールやチャブ屋にも触れ、戦後の米軍クラブについての証言は貴重。	○
横浜市体育史企画刊行委員会・横浜市体育史編集会議	『横浜スポーツ百年の歩み』	横浜市教育委員会事務局体育課	1989	幕末から明治・大正、昭和と時代を追って横浜におけるスポーツの歴史を跡付ける。カラー図版が豊富。	○
『横浜の食文化』編集委員会	『横浜の食文化』	横浜市教育委員会	1992	横浜の食生活・食文化についてまとめた。	○
横浜市中央図書館開館記念誌編集委員会	『横浜の本と文化』	横浜市中央図書館	1994	中央図書館開館を記念して、横浜の出版の歴史と読書文化・外国文化を紹介し、図書館のあゆみをまとめたもの。出版物を通して見た横浜の文化誌を集大成。	○

神奈川県演劇連盟	『神奈川県演劇連盟四〇年史 神奈川県演劇連盟40周年記念誌』	神奈川県演劇連盟	2001	県下のアマチュア劇団を網羅して1960年に結成された神奈川県演劇連盟の歴史を、地域別にまとめたもの。地域別の詳細な年表と、各劇団の紹介付き。	○
◆4-7教育					
横浜市教育委員会	『横浜市学校沿革誌』	横浜市教育委員会	1957	戦前期を含め、横浜市の教育史をまとめた概説書。教育制度の全体像だけでなく、各小学校・中学校の変遷もコンパクトにまとめられている。学校史を調査する際の基本文献と言えるだろう。	○
フェリス女学院100年史編集委員会	『フェリス女学院百年史』	フェリス女学院	1970	1969年のフェリス女学院100周年を記念して編纂された学校史。高度経済成長期については、学校の設備を整えていく様子が描かれている。	○
横浜市教育委員会	『横浜市学校沿革誌』	横浜市教育委員会	1976	1957年に刊行された『横浜市学校沿革誌』の続編。高度経済成長期の増設された小中学校の歴史を含め、横浜市の教育史をまとめている。	○
横浜市教育委員会	『横浜市教育史』下巻	横浜市教育委員会	1978	昭和期(戦前・戦中・戦後)の横浜市の教育史を整理した概説書。昭和40年代までを扱っている。高度経済成長期については、横浜市の課題と教育環境の関係について述べている。	○
横浜市教育委員会	『横浜市教育史』資料編	横浜市教育委員会	1981	『横浜市教育史』上巻・下巻を作成する際に収集した代表的な資料をまとめた資料集。高度経済成長期に関しては、横浜市の教育動向と展望についての資料が収められている。	○
Y校百年史編集委員会	『Y校百年史』	Y校百年史編集委員会	1982	1982年のY校(横浜市立横浜商業高等学校)100周年を記念して刊行された学校史。第3編の「Y校現代史」では、OBや教職員の体験記を中心にY校の現代史が語られている。	○
関東学院	『関東学院百年史』	関東学院	1984	1984年の関東学院建学100周年を記念して編纂された学校史。高度経済成長期については、教育機関を拡充していく過程が記されている。	○
大和久泰太郎	『横浜YMCA百年史』	横浜キリスト教青年会	1984	横浜YMCA(キリスト教青年会)の歴史を整理した概説書。戦後復興から横浜YMCAが発展・拡充していく過程が記されている。	○
横浜共立学園	『横浜共立学園120年の歩み』	横浜共立学園	1991	1991年の横浜共立学園創立120周年を記念して刊行された学校史。校長・教員などの人物や授業・行事の内容を通じてまとめる。	○
横浜市立大学60年史編集委員会	『横浜市立大学60年史』	横浜市立大学創立60周年記念事業実行委員会	1991	横浜市立大学の60周年を記念して編纂された学校史。横浜市立横浜商業専門学校(Y専)時代から1990年代前半までを扱っている。各種研究機関の変遷も記されており、高度経済成長期の関連では、経済研究所の記述が重要であろう。	○
同窓会桜蔭会百年史編集委員会	『神中・神高・希望ヶ丘高校百年史』歴史編	神奈川県立希望ヶ丘高等学校創立百周年記念事業合同実行委員会	1998	1997年の希望ヶ丘高等学校創立100周年を記念して編纂された学校史。同校の同窓会である桜蔭会が編集を担っており、OBや元教職員によって学校の通史が述べられている。	○
◆4-8医療・衛生					
横浜市水道局	『横浜市水道七十年史』	横浜市水道局	1961	1887年創設以来の横浜の水道事業の沿革をまとめた通史。近代水道創設以前の状況、4度にわたる拡張工事の概要、経営体の変遷、給水規則・条例・水道財政の変遷、給水の実態のほか、水源涵養林、船舶給水、橋樹水道の買収、相模川河水統制事業などについても触れる。	○
横浜市環境事業局総務課	『横浜の清掃事業—120年のあゆみ』	横浜市環境事業局総務課	1980	開港期から昭和50年代までの横浜の清掃事業の変遷をまとめる。「都市化の進行と清掃事業の変革」(昭和30年代後半～現在)の記述は厚く、写真も豊富。このほか、歴代の局長による座談会、尿処理量・事業費・職員数の推移などを示した資料編も収録。	○
横浜市水道局	『横浜水道百年の歩み』	横浜市水道局	1987	1887年創設以来の横浜の水道事業の沿革をまとめた通史。近代水道創設以前の状況、8度にわたる拡張工事の概要を示す。70年史に比べて戦後の記述に重点が置かれる(全体の約1/2)。	○
横浜市衛生局	『横浜疫病史 万治病院の百年』	横浜市衛生局	1988	万治病院の沿革を中心に横浜で流行した疫病の歴史について記述。高度成長期の記述はわずか。	○

高度成長期都市横浜に関する文献案内

『100年のあゆみ』編集委員会	『100年のあゆみ 日本赤十字社神奈川県支部』	日本赤十字社神奈川県	1989	同社神奈川支部の歴史について図版を多用して叙述。戦後の活動についても触れる。	○
横浜市立大学医学部創立50周年記念誌編集委員会	『かもめ50 横浜市立大学医学部50周年記念誌』	横浜市立大学医学部	1994	横浜医学のはじまりや十全病院の歴史についても触れる。	○